

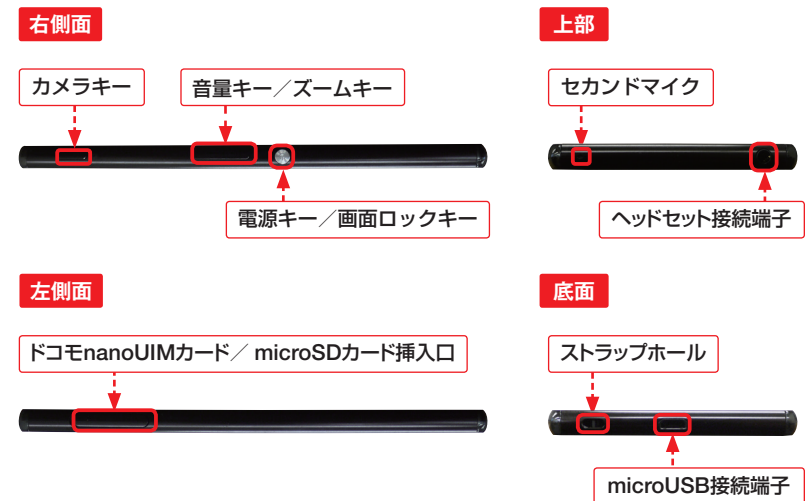
# Section 01

## Xperia Z4 SO-03G について

Xperia Z4 SO-03Gは、ドコモから発売されたソニーモバイルコミュニケーションズ製のスマートフォンです。Googleが提供するスマートフォン向けOS「Android 5.0」を搭載しています。



### SO-03Gの各部名称を覚える



1

### SO-03Gとは



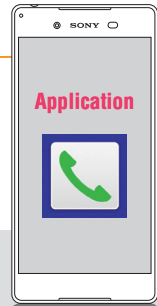
### MEMO Xperia Z4 SO-03Gの特徴

Xperia Z4 SO-03Gは、高速通信サービス「Xi」(クワッドバンド)に対応した、Android搭載スマートフォンです。従来の携帯電話のように、通話やメール、インターネットなどを利用できるだけでなく、NTTドコモやGoogleが提供する各種サービスとの強力な連携機能を備えています。また、1,080×1,920ピクセルの約5.2インチ高解像度フルHDディスプレイや、約2,070万画素の高性能カメラを搭載しているほか、画面を上下に流れるように切り替える「docomo LIVE UX」、おサイフケータイやNFCにも対応しています。なお本書では、同端末を「SO-03G」と製品名で記載しています。

1

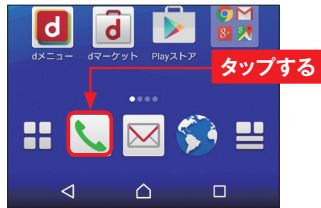
# 電話をかける・受ける

電話操作は発信も着信も非常にシンプルです。発信時はホーム画面のアイコンから簡単に電話を発信でき、着信時はドラッグ操作で通話を開始できます。

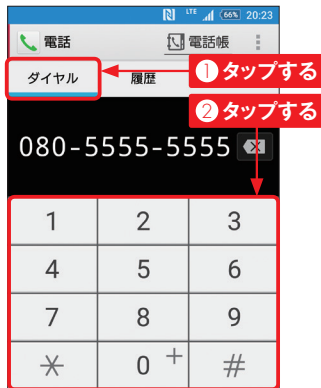


## 電話をかける

1 ホーム画面で電話アイコンをタップします。



2 「電話」アプリが起動します。＜ダイヤル＞をタップし、[ダイヤル]画面を表示します。ダイヤルキーをタップして、相手の電話番号を入力します。



3 電話番号の入力が完了したら、発信ボタンをタップすると、電話が発信されます。

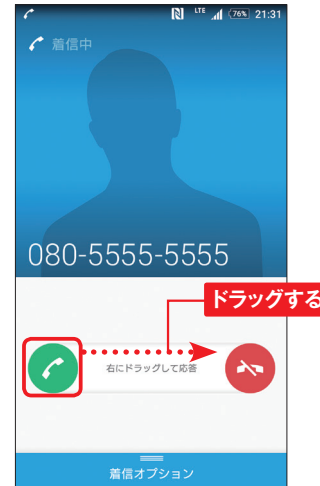


4 相手が応答すると通話開始です。通話終了ボタンをタップすると、通話が終了します。



## 電話を受ける

1 電話がかかってくると、着信画面が表示されます（スリープ状態の場合）。着信画面の着信ボタンを右にドラッグして、電話に応答します。



2 相手との通話が始まります。通話中にアイコンをタップすると、ダイヤルパッドなどの機能を利用できます。



3 通話終了ボタンをタップすると、通話が終了します。



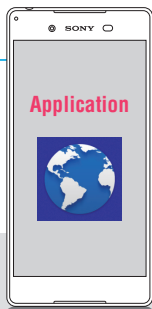
### MEMO スマート着信操作

SO-03Gでは、特定のジェスチャーを行うことで、電話に応答したり、拒否したりできる「スマート着信操作」が利用可能です。アプリ画面で＜設定＞→＜個人設定＞→＜モーション＞をタップしたあと、スマート着信操作をONに切り替えます。そのあと、電話の着信時に下記のようなジェスチャーで操作できます（Sec.70参照）。

耳元に近づける	電話に応答する
振る	電話を拒否する
下向きにする	着信音を消す

# Webページを閲覧する

SO-03Gには「ブラウザ」が標準搭載されており、パソコンなどと同様にWebページを閲覧することができます。なお、公式のケータイサイト閲覧には対応していないので注意が必要です。



## ブラウザを起動する

- 1 ホーム画面を表示して、**ブラウザ**をタップします。



- 2 ブラウザが起動して、Webページが表示されます。画面を下方にフリックして、「アドレス入力欄」を表示します。



- 3 「アドレス入力欄」をタップし、URLを入力して、<実行>をタップすると、入力したURLのページに移動します。



## MEMO Webページを検索する

手順②を参考に「アドレス入力欄」を表示し、検索したいキーワードを入力して、<実行>をタップすると、入力したキーワードでWebページを検索できます（Sec.37参照）。

## Webページを移動する

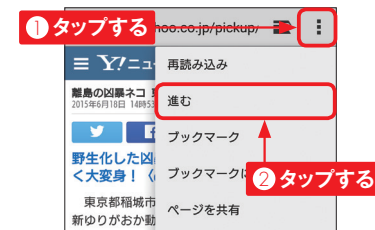
- 1 Webページの閲覧中に、リンク先のページに移動したい場合、ページ内のリンクをタップします。



- 2 ページが移動します。**戻る**をタップすると、タップした回数分だけページが戻ります。



- 3 「アドレス入力欄」を表示し、**メニュー**をタップして、メニューの<進む>をタップすると、前のページに進みます。



- 4 **メニュー**をタップし、メニューの<再読み込み>をタップすると、表示ページが更新されます。

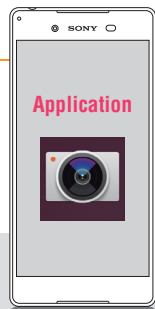


## MEMO PCサイトを表示する

スマートフォンに対応したWebページに、「ブラウザ」でアクセスすると、モバイル版のWebページが表示されます。パソコンで閲覧する際のPC版サイトをあえて表示させたい場合は、手順③の画面で<PC版サイトを閲覧>をタップしてチェックを付けることで、表示を切り替えることができます。もとに戻すには、再度、<PC版サイトを閲覧>をタップしてチェックを外します。

# 写真や動画を撮影する

SO-03Gには高解像度・高感度の最新式カメラが搭載されています。高速連写撮影、各種のエフェクト、ベストなシーンをスローモーションにできる「タイムシフトビデオ」など、さまざまな機能に対応しています。

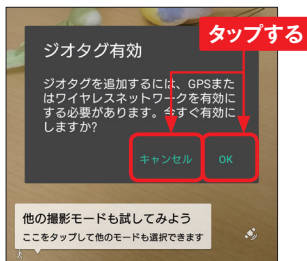


## 「カメラ」の初期設定を行う

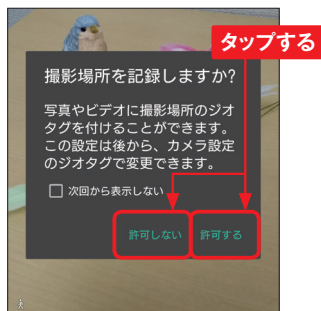
- 1 アプリ画面で<カメラ>をタップします。



- 3 [ジオタグ有効] 画面が表示されたら、<OK>または<キャンセル>をタップします。<OK>をタップしたとき、設定画面が表示された場合は、P.106を参考に設定します。



- 2 [撮影場所を記録しますか?] 画面が表示されたら、<許可しない>または<許可する>をタップします。



### MEMO ジオタグの有効/無効

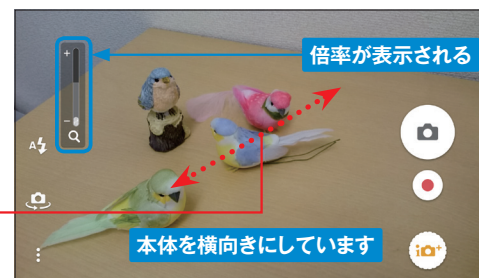
手順②～③で<許可する>→<OK>をタップすると、撮影した写真に自動的に撮影場所の情報(ジオタグ)が記録されます。自宅や職場など、位置を知られたくない場所で撮影する場合は、オフにしましょう。ジオタグのオン/オフは、P.150MEMOの手順③の画面の<ジオタグ>で変更できます。

## 「カメラ」で写真を撮る

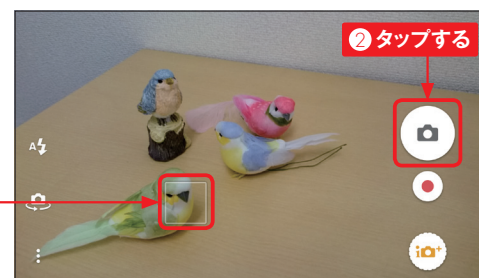
- 1 アプリ画面で<カメラ>をタップします。「ジオタグ有効」というメッセージが表示されたら、<OK>をタップします。



- 2 ピンチイン/ピンチアウトすると、ズームアウト/ズームインできます。左上に倍率が表示されます。



- 3 ピントを合わせたい場所をタップすると、対象にピントが合います。カメラアイコンをタップすると、写真を撮影します。



- 4 撮影が終わると、画面右上には撮影した写真のサムネイルが表示されます。撮影を終了するには、(横向きの場合は画面右下、縦向きの場合は画面左上)をタップします。

